

おめでとうございます！

キャリア開発ラダー

令和元年度末の取得者過去最多

駆け込み旧ラダー



ラダー新取得者からのコメントが寄せられた

令和元年キャリア開発ラダーの指標が改訂され今年度より運用開始となります。旧ラダーでの申請が最後になった昨年度末には24名と過去最多の看護師が新たなレベルを取得しました。ラダー取得にあたっては、自分の看護実践を振り返り、患者の直接的ケアのみならず、より質の高い看護実践をするための教育・研究・マネジメント・赤十字活動についても評価会では客観的評価をします。取得者たちは日々そんな努力を積み重ねた看護師です。

レベル2 M・Nさん(6病棟) バッチの交換を行うことで、ラダー2が取得できた実感が沸きました。日々の業務に付いている「ヒリッ」と感じ姿勢を直す場面が多くあります。徐々には思いますが、バッチを見なくてもラダー2取得者であることを自覚し、考え行動していきたいです。

レベル1 Rさん(手術室) 今回ラダー取得にあたり、ナラティブを初めて書きました。ナラティブを記入していく中で、自分が行った看護を振り返ることができ、良い経験になりました。今後も目標を決め、一つ一つ達成していき、患者さんにより看護を提供できるように頑張っていきたいと思えます。

レベル2 K・Rさん(9病棟) ラダー2を取得する過程で、心に残った看護をナラティブとして記載しました。自らが行った看護を改めて振り返ることができ、評価会では師長や同僚から客観的な意見を多く頂き、自らの看護を見つめ直す事が出来ました。今回の気付きをこれからの看護に活かし、自らのキャリアアップに努めると共に、後輩指導にも力を入れていきたいと思えます。

管理者ラダー第1号



当院初のレベル4・管理者ラダー取得！

レベル4 S・Eさん(外来) 当院で初めてのラダー4という事で、これまで以上に緊張とプレッシャーがありました。看護実践を指標と照らし合わせることで、自己を評価し、課題を見つけ、より良い看護をとの思いを新たにしました。

レベル4 S・A(外来) 今回、日々研鑽してきたことを振り返り、がん化学療法看護一筋にやってきたんだなあとしみじみ感じました。なぜその時その判断をして看護に繋がったのか、実践を振り返ることができてとても有意義でした。今後も頑張ります。

管理者ラダー1 A・Y(緩和ケア) 管理者ラダー取得にあたり、自分の管理過程を見直すいい機会になりました。問題解決のために自分が実践していることを、言葉で伝えることの大切さも学ぶことができました。今後はもっと多角的な視点をもって、管理課題に挑んでいきたいと思えます。

